

耐寒性が強く、根形・尻詰まり良く、青肉になりにくい青首ダイコン!

(カネコ交配)

ダイコン

かん

# YR寒ざくら

Radish, YR Kanzakura Hybrid



カネコ種苗株式会社

TEL. 027(251)1611(代)

耐寒性が強く、根形・尻詰まり良く、青肉になりにくい青首ダイコン!

かん  
 (カネコ交配)  
 ダイコン YR寒ざくら

Radish, YR Kanzakura Hybrid

●特 性●

- (1) 根形は尻詰まりの良い総太り型で、抽根部が短いため低温期でも肩コケの少ない品種です。
- (2) 首部は淡い緑色、肌はなめらかで、ヒゲ根は細いです。
- (3) 肉質は緻密でス入りが遅く、青首内部の変色(青肉)は特に少ないです。そのため加工用としても高い適性を持っています。
- (4) やや晩抽性で、草姿は中間型、草勢は中程度、葉の耐寒性が強い品種です。
- (5) 作型は、中間地・暖地の9月中下旬～10月上旬まき12月後半～2月どり栽培等に適しています。

●栽培要点●

- (1) 排水の改善  
 やや吸込み型で地下部の割合が長いいため、作土が深く、排水の良い畑に適しています。サブソイラー等の利用が効果的です。また、堆厩肥の施用や緑肥作物(ニューオーツ、スタックス等)の作付けなど有機物を施用することで土壌の物理性を改善することが大切です。
- (2) 施肥設計  
 冬系の品種としては葉のおとなしい品種なので、窒素肥料をやや多めに施用します。  
 ☆窒素施用量(成分量N)の目安  
 中間地・暖地の9月末～10月上旬まき栽培  
 ⇨N15～20kg/10a  
 上記を目安に前作の残肥や土壌の肥沃度を考

慮して施用します。

リン酸、カリは15～20kg/10aを目安に施用します。中間地・暖地の1～2月どり栽培などでは、追肥を1～2回行い肥料切れに注意します。また微量元素(ホウ素等)の補給も充分に行います。

(3) 未熟な有機物は避ける

未熟な有機物は病害虫の発生を助長する場合がありますので注意します。播種直前の堆厩肥の施用や緑肥のすき込みは避け、十分な腐熟期間を設けてください。

(4) ベたがけ資材の被覆

中間地1月どり栽培では、12月前半頃から不織布等のべたがけをすることで寒害を軽減することができます。

(5) 病害虫の防除

播種時に登録のある薬剤を土壌混和し、虫害を予防します。また、生育初期からの登録のある殺虫剤と殺菌剤の散布を行い、病害虫(アブラムシ、コナガ、わっか症等)の防除を行います。

●栽培作型●

	9	10	11	12	1	2	3
中間地	○	○ (後半べたがけ) ○ マルチ+後半トンネル		▨	▨	▨	
暖地	○				▨	▨	

○ 播種期 — 生育期 ▨ 収穫期

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12  
 TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人  
 日本種苗協会  
会員番号 10001号

取扱店